



HPIはこちら▶

# 地域の課題に向けて、取組拡大と体制強化を図る

NPO法人吉縁起村協議会（真庭市吉3614-2）

TEL：090-2001-4557 / URL：https://engimura.net/

令和8年2月19日現在



## 経営概要

### 構成団体

吉縁起村、吉自治会協議会、中山間直払集落協定、津田コミュニティ交通、落合猟友会

### 主な取組

農用地保全、地域資源活用、生活支援の取組

### 代表者

鈴木 昌徳（理事長）

### 取組の経緯

真庭市吉地区では、平成26年に地域の小学校が廃校し、その後も郵便局や路線バスが廃止になるなど地域活動が停滞していた。何とかしようと集まった地元有志により、令和元年に「地域おこし隊吉縁起村」を立ち上げ、活動を開始。令和3年度から中山間直払集落協定の事務を担当。令和4年、国の事業を活用し農村RMOとして「吉縁起村協議会」を設立。令和7年6月にNPO法人化。



「翠王」の栽培



## 取組内容

### 農用地保全

- ・GISを活用したデジタル地域マップを作成し、農地の立地条件や特性に合わせて、①水稲作の継続農地には水稲及びプリンセスサラー（長粒種米）②畑作転換農地にはかんしょ（翠王：すいおう）やしょうが③粗放的管理農地にはカメリナ（アブラナ科）など、最適な土地利用を進める。
- ・ラジコン草刈機を導入し、農作業の省力化を図る。
- ・鳥獣被害対策として、メッシュ柵と電気柵を組み合わせた複合柵を設置。

### 地域資源活用

- ・令和5年、「吉縁起村」を商標登録。
- ・米は「大吉米」として販売。葉や茎が食用となる翠王は、ほうじ茶やクッキー、ようかん、ジェラート等に加工。特産品として、無人ストアやインターネットで販売。

### 生活支援

- ・デマンド交通（事前予約制）により、買い物希望者等を送迎。
- ・地区内に無人キャッシュレス店舗「スマート♥縁起村」を開設。経営安定のため、売上げが見込まれる市内へ3店舗を展開。令和7年11月から会計システムの改修により、利便性を図る。



「すいおうジェラート」



## 今後の展望

- ・当法人と市内の他団体（農事組合法人、合同会社、高校等）が構成員となる指定地域共同活動団体「吉縁起村ネットワーク（仮称）」を令和8年4月に設立（予定）し、地域課題解決に寄与する中核として活動する。
- ・隣接する寄江原地区と古市場集落協定と連携してカメリナ栽培を拡大し、製油及び商品化する施設を地区内に建設することを検討。



無人キャッシュレス店舗